

V 採点・評価基準

1 講義型試験

35分程度の講義スライドをメモをとりながら視聴した後、講義内容に関連した問題に50分間解答します。思考力・判断力・理解力及び文章での表現力などを評価します。

なお、理学部理学科は段階評価（A 及び B の 2 段階）とし、「鹿児島大学理学部高大接続科目等履修生に関する細則」の規定に基づいて開講される高大接続科目等履修（いわゆる先取り履修）の合格者については、その学業成績証明書を出願時に提出することで講義型試験の受験を免除し、かつ A 評価として取り扱います。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科・課程等		面接の形態			面接時間 (分)	評価事項
			個人 面接	集団 面接	面接員数 (人)		
医学部	保健学科	看護学専攻	○		3	10	自己推薦書と調査書を参考に10分程度の個人面接を行い、看護に関する関心度、学習意欲、論理性などを評価します。
歯学部	歯学科		○		3	20	自己推薦書と調査書、面接用資料（作文、40分）を参考資料として、20分程度の個人面接を行います。歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ者について、歯科医療人としての適性及び能力をみます。
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	○		3～5	10	自己推薦書と調査書を参考に、10分程度の口頭試問を含む個人面接を行い、機械工学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力、論理的思考力、学習意欲などについて評価します。
	建築学科	建築学プログラム	○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に、15分程度の口頭試問を含む個人面接を行い、建築学に対する関心度、学習意欲、論理性及び志望理由などを評価します。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い、国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度、学習意欲、論理性及び志望理由などを評価します。
	農学科		○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い、農学に対する関心度、学習意欲、論理性及び志望理由などを評価します。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い、国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度、学習意欲、論理性及び志望理由などを評価します。
共同獣医学部	共同獣医学科		○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い、本学科への志望動機、勉学意欲、理解力、表現力及び適性などについて評価します。
	畜産学科		○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い、畜産や食品等に対する関心度、問題意識、学習意欲、主体性、積極性等を評価します。

(注) 受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

3 調査書

次の学部・学科等では、下記の基準により調査書を評価します。

学部	学科・課程等		評価事項
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、課題研究や総合的な探究の時間における成果、出欠状況など、記載事項全般について総合的に評価します。
	建築学科	建築学プログラム	各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、課題研究や総合的な探究の時間における成果、出欠状況など、記載事項全般について総合的に評価します。

4 自己推薦書

次の学部・学科等では、下記の基準により自己推薦書を評価します。

学部	学科・課程等	評価事項
理学部	理学科 括り枠	志望動機・理由と大学入学後の抱負、中学校卒業以降の活動について、記載事項全般を総合的に評価します。

Ⅵ 合否判定基準

- 1 大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。（ただし、理学部においては、大学入学共通テスト及び個別テスト等を総合判定し、合否を決定します。）

なお、本学が課す大学入学共通テスト及び個別テスト等のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象とはなりません。

- 2 1に加えて、合否判定を次表のとおり行います。

なお、次表における「大学入学共通テストの合計得点」とは、各学部・学科等が定める配点に換算した後の得点（外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合は、同制度適用後の得点）を指します。

学部・学科等			合否判定基準
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%を目安とする法文学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
理学部	理学科	括り枠	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする理学部が定める基準に満たない場合、講義型試験がB評価の場合、又は自己推薦書の得点が配点の50%未満の場合、不合格とすることがあります。
医学部	保健学科	看護学専攻	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする医学部が定める基準に満たない場合又は面接の評価が著しく低い場合（配点合計の40%以下）、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
歯学部	歯学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%を目安とする歯学部が定める基準に満たない場合、又は講義型試験及び面接の得点がそれぞれ配点合計の50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の65%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、又は面接の得点が配点の60%未満の場合、総合得点の順位によらず不合格とすることがあります。
農学部	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%を目安とする農学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
	農学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする農学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
水産学部	国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%を目安とする水産学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
共同獣医学部	共同獣医学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%を目安とする共同獣医学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
	畜産学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする共同獣医学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。

3 総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部・学科等			同点者の優先順位
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	1 講義型試験 2 共テ国語 3 共テ外国語 4 自己推薦書※
医学部	保健学科	看護学専攻	1 面接 2 講義型試験 3 共テ合計 4 共テ外国語
歯学部	歯学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語 4 共テ数学合計 5 共テ理科合計
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	1 共テ合計 2 面接
	建築学科	建築学プログラム	1 共テ合計 2 面接 3 共テ外国語
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
	農学科		1 面接 2 講義型試験
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
共同獣医学部	共同獣医学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語
	畜産学科		1 面接 2 講義型試験

(注) 「共テ」とは、「大学入学共通テスト」を示します。

(注) 同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は15～17頁の配点のとおりとし、19頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の点数を利用します。

※ 同点者が出た場合に順位付けの資料の一つとして活用します。